

## ◆ ひと言 ◆

### 三次の特産品もっと知って

「三次のおいしい特産品を掛け合わせた。多くの人に買ってもらえてうれしかった」。県立広島大生物資源科学部（庄原市七塚町）3年の倉田朱莉さん（21）＝写真＝はほほ笑む。11月下旬にあったJR神杉駅（三次市高杉町）の開業100周年を祝うイベントでオリジナル弁当を地元スーパーと協力して売り出した。

三次フードセンター（同市南畑敷町）と今夏から共同開発してきた「神杉縁線弁当」。ワニ（サメ）と里芋のフライやアユ入りご飯、三次銘菓「泡雪」など8品を入れた。当日は販売開始から約30分で50個が完売。「1人で何個も買ってくれた人もいた」と驚く。

一部の品は同社が営むスーパーで販売を検討しているという。「三次の食材をもっと広く知ってほしい」

